



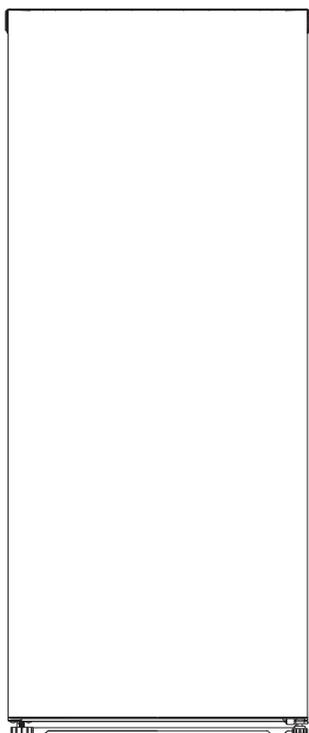
家庭用

冷凍庫(ファン式)

TH-FF122(WD/BW共通)

取扱説明書(保証書付)

この度はTOHOTAIYO製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

準備	7
操作/パネルの使い方	9
部品の取り外しかた・取り付けかた・	
お手入れ	11
移動・運搬するときは	12

こんなときには

故障かな?と思ったら	13
仕様	15
アフターサービス	16
保証書	17

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある
内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほごりは定期的に取り
ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に
差し込む
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。
- 電源は交流100V、定格15A以上の
コンセントを単独で使う
火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動するときは、必
ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをし
ない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのぼして使用してくだ
さい。
- 移動時に電源コードを引っ張らない
火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを
引っ張らない
- 設置時に冷凍庫を電源プラグに押し付
けない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ
張る、ねじる、重いものを載せる、はさま
込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因に
なります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使わない
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。電源コードが破損したときは、使用を
中止しカスタマーサポートへお問い合わせ
ください。

安全に設置する



- 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、ドアの開閉な
どで転倒し、けがや火災の原因になります。
- 地震に備えて、転倒防止処置をする
転倒すると、けがや火災の原因になりま
す。
- 風通しが良いところに、すき間を空け
て設置する
せまい場所に設置すると、過熱の原因にな
るだけでなく、冷媒がもれ出したときは、
滞留して発火・爆発の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、
電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くな
る
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしな
かったりする
 - ・ 運転中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感ずる→使用を中止し、お買い上げの販売店また
はカスタマーサポートへお問い合わせ
ください。



アースを必ず接続

- **アースを取り付ける**
アースを取り付けることをおすすめします。アースを取り付けしないと、故障したり漏電したときに、感電のおそれがあります。

次のような場所で使用する場合は、法令でアース工事（D種接地工事）が義務付けられています。

- **湿気の多い場所**
土間・コンクリート床・貯蔵室など
- **水気のある場所**
洗い場など水を扱うところ
水滴が飛び散るところ
地下室など結露しやすいところ



- **水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する**
水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。（ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。）
詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



- **アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない**
爆発・火災の原因になります。



- **冷却回路（配管）を傷つけない**
- **霜取りのとき、錐やナイフなど鋭利なものを使用しない**
冷媒がもれると発火・爆発の原因になります。



- **屋外で使用しない**
故障して、ショートや火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- **風呂場など極端に湿度が高く、水がかかる可能性の高い場所では絶対に使用しない**
- **本体を水につけたり、水をかけたりしない**
- **上に水を入れた容器を置かない**
火災・感電の原因になります。



- **脱臭機などの電気製品を入れない**
感電や引火、爆発の原因になります。
- **可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を保存しない**
接着剤・ベンジン・工業用アルコール・ライターのパボンなど、揮発性・引火性のあるものは入れないでください。引火・爆発のおそれがあります。

冷凍庫の冷媒がもれたら 調理器具のガスがもれたら



- **冷凍庫やコンセントに触れずに、窓を開けて換気する**
引火して、発火・爆発の原因になります。



- **子どもや、補助の必要な人に一人で使わせない**
必ず、本製品の安全な使いかたを理解している保護者・介助者の補助のもとで使用してください。



- **可燃性のスプレーを近くで使用しない**
引火・爆発の原因になります。



廃棄時は



- **廃棄などで保管するときは、必ずドアパッキンを外す**
幼児の閉じ込め事故の原因になります。
- **廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。→詳細はP5をご確認ください**
放置すると、冷媒もれによる発火・爆発の原因になります。



分解禁止

- **分解・修理・改造しない**
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはカスタマーサポートにご相談ください。



- **上に乗ったり、重いものを載せたり、ドアにぶら下がったりしない**
転倒してけがの原因になります。

安全上の注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- 庫内の食品・容器（特に金属製の容器）にぬれた手で触れない
ぬれた手で触れるとくっついて、凍傷の原因になります。くっついてしまったときは、水をかけてはがすか、流水で洗い流してください。
凍傷になったと思われるときは、医師の診断を受けてください。



- 勢いよくドアを開閉しない
転倒したり、指をはさんだりして、けがの原因になります。また、保存物が破損したり、落下したり、飛散したりするおそれがあります。
- 他の人がさわっているときは、ドアの開け閉めをしない
- ドアの支点部分に触れない
指などをはさんでけがをするおそれがあります。



- 異臭がしたり、変質した食品は食べない
腐敗のおそれがあり、健康を害する原因になります。



- 熱いものは入れない
熱いものは、必ず冷めてから入れてください。周囲の食品に温度影響を与えることがあります。

移動・運搬・設置するときは



- 2人以上で、前面下部の調節脚と、背面上部の転倒防止ベルト取り付け部をしっかり持つ
前面下部の調節脚と、背面上部の転倒防止ベルト取り付け部以外を持ち、手がすべるとけがの原因になります。
- 傷つきやすい床や、柔らかい床（クッションフロアなど）の上では、保護用の板を敷く
床が傷ついたり凹んだりするおそれがあります。
- 庫内の食品はすべて取り出す
落下して、破損・飛散・けがの原因になります。



- 横倒しに置かない
コンプレッサーや冷却回路が破損し、冷媒がもれると火災の原因になります。

お手入れのときは



接触禁止

- 底面に手や足を入れない
鉄板の端面でけがをするおそれがあります。



- 医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務用・特殊用途に使用しない
保存品の劣化の原因になります。家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。



- 庫内にびん類を入れない
中身が凍結により膨張してびんが割れ、けがの原因になります。
- 庫内に炭酸飲料を入れない
破裂するおそれがあります。

使用上の注意

- ドア内側に小さな穴がありますが、不良ではありません。
断熱材の発泡時に空気を抜くために使用した穴です。
(数か所あります。)
- 使い始めは、ドアを開けると構造材のにおいがすることがありますが、使用するにともない消えますので、そのまま使用してください。

停電のときは

- 庫内の温度を保つため、ドアの開閉・新たな食品の保存を控えてください。
 - 停電時間が5分未満の場合、過電流を防ぐため電源が再開されてもコンプレッサーはすぐ稼働しません。
 - 停電後に庫内温度が -10℃より高くなっていた場合、表示パネルが点滅します。10秒お待ちいただくか、急速・設定のどちらかのボタンを押していただくことで改善します。
- ※停電後に電源が再開すると、停電前の設定から開始されます。

- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜き、2～3日ドアを開放して庫内を乾燥させてください。
かびやにおいを防止するためです。
- 一度抜いた電源プラグは、すぐに差し込まないでください。
コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。

転居のときは

- 故障の原因になりますので、横積みはしないでください。
- この冷凍庫は50 / 60Hz共用ですので、周波数の切り換えは必要ありません。

冷凍庫を廃棄するとき

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様が使用済みの冷凍庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



- 廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す
- 幼児が遊ぶ場所に放置しない
幼児が閉じこめられる危険があります。

この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子どもを含む）が単独で機器を用いることを意図しておりません

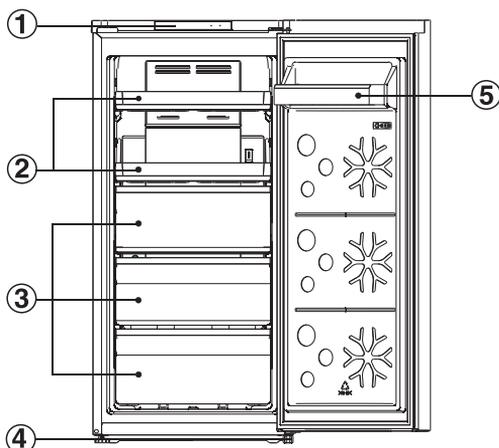
子どもがこの機器で遊ぶことがないように、注意してください

各部の名称

■ 本体

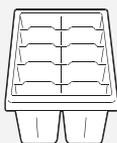


●ものを置くときは、ドアの上端にかからないようにしてください。落下事故のおそれがあります。



- ① 表示パネル
- ② トレイ
- ③ フリーケース
- ④ 調整脚
- ⑤ ドアポケット

同梱品



製氷皿



ポケット × 1



トレイ × 2



フリーケース × 2
(上)



フリーケース × 1
(下)



取扱説明書(保証書付き)

準備

- 設置する前に電源プラグを差し込まないでください。

■設置場所について

以下のような場所に置いてください。

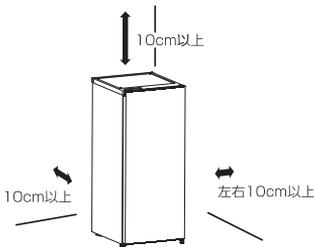
水平で丈夫な床の上

- ・不安定な場所への設置は、振動や騒音の原因になります。
- ・熱による変形や変色の防止のため、じゅうたん・たみ・塩化ビニル樹脂の床には保護用の板を敷いてください。

直射日光や暖房機器の熱の当たらないところ

風通しの良いところ

- ・冷却能力の低下を防ぐため、風通しを良くして放熱してください。
- ・空気の流れが悪いと放熱が妨げられて故障や冷却不良の原因となります。
- ・周囲から図の距離を空けてください。



- ・右側は、ドアが必要十分に開くようにスペースをとってください。

ラジオやテレビから離れたところ

- ・ラジオやテレビにノイズが入ることがあります。

電源プラグが挿入しやすいところ

- ・電源プラグのほこりは定期的に取りってください。

湿気の少ないところ

腐食性ガスの発生しないところ

- ・配管が劣化・破損すると、冷媒もれの原因になります。

	不安定な場所に置かないでください。 機器が落ちたり倒れたりしてけがをすることがあります。
	高温になる場所に置いたり、そのような場所で使わないでください。 変形・変色や火災の原因となります。
	火気の近くに置かないでください。 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。
	油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところには置かないでください。 油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因となります。
	水がかかるような場所に置かないでください。 絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。
	屋外で使用しないでください。 屋内での使用を前提に製造されており、屋外では使用しないでください。

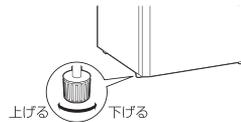
■設置

1 電源コードをはさみ込まないように本体を設置する

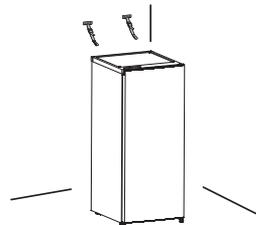
- ※電源プラグはまだ接続しないでください。

2 固定する

- ・調節脚（前側2か所）を回して、がたつかないように固定してください。



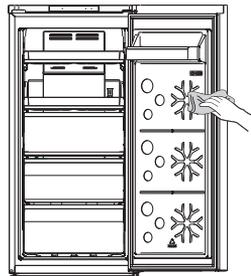
- ・地震で倒れないように、転倒防止処置をしてください。
冷凍庫背面上端の転倒防止ベルト取り付け部に、市販の転倒防止ベルトを取り付け、背面の壁などに固定します。



- 転倒防止ベルトを固定する壁は、十分な強度があることを確認してください。
石膏ボードなどに取付けると、壁を破壊するおそれがあります。

3 庫内の梱包材を外し、トレーなどの部品がしっかり収まっていることを確認する

4 水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよく絞って、庫内をよく拭く



つづく→

準備 つづき

5

電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。

■感電事故防止のため、本体背面のアース線をコンセントのアース端子に取り付けます。

①アース線先端の被服を矢印の方向へ引っ張り、芯線をむき出しにします。

芯線を傷つけないようにお気をつけください。

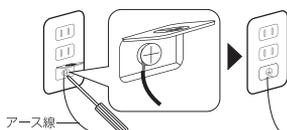


②コンセントのアース端子に取り付けます。

アースを取り付けずに使用すると、故障や漏電、感電の原因となります。設置場所を移動する際にも、必ずアースの取り付けを行ってください。

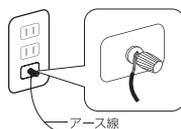
カバー付きタイプ

- ①カバーを開けます。
- ②ドライバーでネジをゆるめて芯線を巻き付けます。
- ③ドライバーでネジをしめてカバーを閉じます。



つまみタイプ

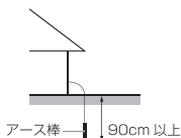
- ①つまみをゆるめて芯線を巻き付けます。
- ②つまみをしめます。



■アース付きのコンセントが無い場合や湿気の多い場所に設置する場合は
お買い上げの販売店または電気工事店へ、アース工事(0種設置工事)有料をご依頼ください。

■次の場所へは絶対にアースを接続しないでください。

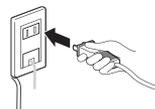
- ・ガス管—爆発や引火の可能性があります。
- ・水道管—プラスチックの部分があるため、アースの効果がありません。
- ・避雷針や電話のアース線—落雷の時に大電流が流れる為大変危険です。



6

電源プラグをコンセントに差し込む

※冷凍庫はコンプレッサーが動作するときに、定格の数倍の電流が流れることがあります。電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。



●電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まないでください。

コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。

7

庫内が冷えたことを確認してから食品を入れる

・庫内を冷やすために、約3～6時間何も入れない状態で運転してください。

※庫内が冷えるまでは、できるだけドアを開閉しないでください。

操作パネルの使い方

■ 温度調節

庫内温度の調節や、各モードの切り替えができます。



チャイルドロック

誤操作防止のため、3分以内に操作がない場合、自動的に「チャイルドロック」機能が設定されます。温度ボタンを3秒間長押しするとピッと音がなり、ロックが解除されたことをお知らせします。「チャイルドロック」を解除することでパネル操作が可能となります。
※解除せずに、操作ボタンを押すとピッと音がなり「チャイルドロック」が設定されていることをお知らせします。

① 急凍

食品の鮮度を保つために、すばやく冷凍します。庫内温度は-32℃に設定されます。

1 「冷凍モード」時に急凍を押すと設定できます。※その他のモード時では設定できません。

2 もう一度急凍を押すことで、急凍モードを解除できます。

約26時間後、自動で急凍運転を終了し、設定前のモードに戻ります。

・温度の調整はできません。

※急凍モード時、他モードへの設定はできません。急凍モードを解除してから設定してください。

② モード

操作パネルが点灯した状態で、モードを押しお好みのモードに設定してください。(押しごとにランプ点灯位置が変わります。)[「冷凍」]→[「ドリンク」]→[「冷蔵」]→[「チルド」]→[「微凍結」]→[「お酒」]→[「冷凍」]の順にモード設定ができます。 ※急凍モード時、他モードへの設定はできません。急凍モードを解除してから設定してください。



- モードの切替は庫内の食料品を取り出してから行い、切替後、庫内温度が安定するまで食品を入れしないでください。
- 切替によってついた露や霜は、食料品を入れる前に拭き取ってください。

③ 温度設定

温度を押し温度表示が点滅したら、もう一度温度を押すことで温度の設定が可能です。約5秒間操作せず、温度表示が点滅から点灯に切り替わると設定完了です。※各モードの設定温度については「各モードについて」の項目をご確認ください。

故障アラート

温度表示に[E0][E1][E2][EH][EC]などと表示されている場合は、故障の可能性がございます。取扱説明書裏面に記載のカスタマーサポートまでご連絡ください。

■ 食品の入れかた

食品は必ずフリーケースに収納する

- ・庫内壁面や冷却回路（配管）に直接触れないようにしてください。また、しっかりと閉めてください。庫内壁面や冷却回路（配管）に直接当たると凍りつき、はがれなくなるおそれがあります。
- ・におい移りや乾燥を防ぎます。
- ・塩分の多い食品や酸味の強い食品は、さびや故障の原因になります。

ドアの開閉は手際よくする

- ・ドアを長い間開けたままにすると、庫内の冷えが悪くなったり、庫内壁面に霜がつく原因になります。

フリーケースは奥まで入れる

- ・フリーケースが奥まで入っていないと、ドアが半開きになったり、破損したりするおそれがあります。
- ・ドアに霜がつく原因になります。

常温の食品を一度に多く入れない

- ・常温の食品や温かい食品を一度に多く入れると、庫内温度が上がります。少量ずつ入れるか、他の冷蔵庫の冷凍室などで冷やしてから入れてください。

びん類は入れない

- ・中身が凍って割れやけがのおそれがあります。

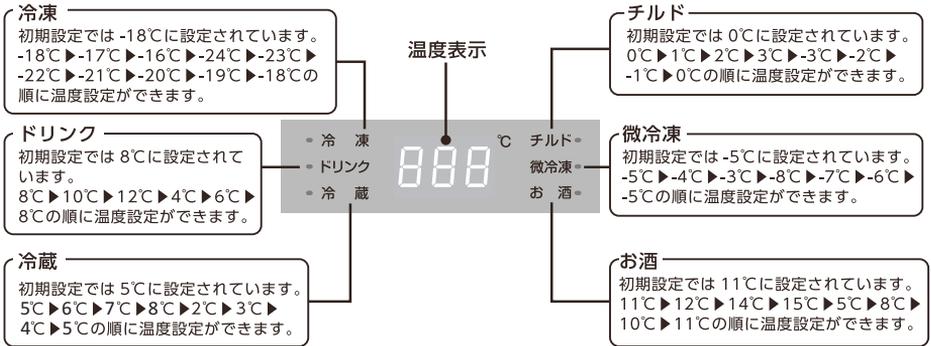
炭酸飲料は入れない

- ・中身が吹き出し、庫内が汚れることがあります。

その他

- ・寒剤を入れるときは、袋を破らないように注意する。中身がもれるとさびることがあります。

■各モードについて



No.	モード	設定温度目安	使用例
1	冷凍	約 -16 ~ -24℃	冷凍庫として
2	ドリンク	約 4/6/8/10/12℃	飲み物の保管用として
3	冷蔵	約 2 ~ 8℃	食材の保管用として
4	チルド	約 -3 ~ 3℃	発酵食品や加工食品等の保存として
5	微冷凍 ^{*1}	約 -3 ~ -8℃	肉類・魚介類の保存用として
6	お酒	約 5/8/10/11/12/14/15℃	お酒の保存用として

*1 2~3日以上保存される場合は冷凍モードをご利用ください

※各表示は、周辺温度 30℃において食品をいれずにドアを閉じて温度が安定したときの値です。

※設置・使用環境により多少の誤差が生じます。

※あくまでも使用例のため、保存される食材の適温に併せてモードの設定をお願いします。

■その他機能

ドア開放アラーム

ドアが 3 分以上開いたままの状態になるとピッピッピッと鳴り、開いていることをお知らせします。
操作パネルを操作するか、ドアを閉めるとアラーム音は止まります。

部品の取り外しかた・取り付けかた・お手入れ



注意

●お手入れは、電源コードを抜いて行ってください。

●水洗いはしないでください。

●一度抜いた電源プラグは、すぐに差し込まないでください。

コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。

●酸性・アルカリ性の強い洗剤・薬品、漂白剤、金属たわし、ナイロンたわし、研磨材入りのスポンジなどは使用しないでください。

●こびり付いた汚れなどを落とすときに、刃物やかたいものなどを使用しないでください。

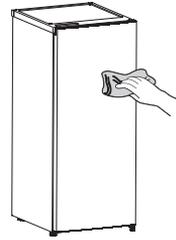
●庫内の汚れは、放置するとこびり付いて取れにくくなります。汚れたらすぐにお手入れしてください。

●ドアパッキンは汚れると傷みやすいので、こまめにお手入れしてください。

外側

よく絞ったふきんで拭く

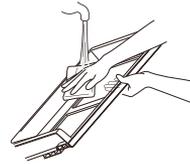
・汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。



冷凍室棚

よく絞ったふきんで拭くか、取り外して水洗いする

・洗った後、よく乾かしてから取り付けてください。



冷凍ケースの取り外し・取り付け

ドアをいっぱいまで開け、冷凍ケースを取り外します。

●外し方

止まるまで引き出し、さらに手前を持ち上げながら引き出して外します。



・取り付けるときは、外したときと逆の手順で取り付けてください。

移動・運搬するときは

自動霜取りについて

本製品は自動で霜取りをします。
霜取りで発生した水は背面の蒸気皿にたまり、蒸発します。

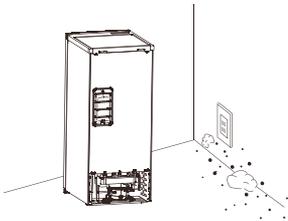
背面・壁・床



●背面の機械部分には触れないでください。運転中・停止直後は高温のためやけどのおそれがあります。

ほこりなどの汚れを取り除く

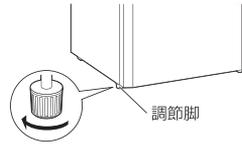
- ・年に1度は冷凍庫を動かして、ほこりなどを取り除いてください。



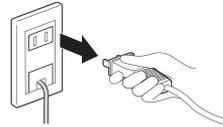
- 故障の原因になるので、横積みはしないでください。
- この冷凍庫の電源は50 / 60Hz共用です。周波数の切り替えは必要ありません。

1 庫内の食品などを全て取り出す

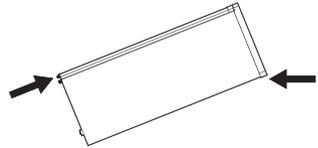
2 調節脚を回して浮かせ、転倒防止ベルトを外す



3 電源プラグを抜き、アース線を取り外す



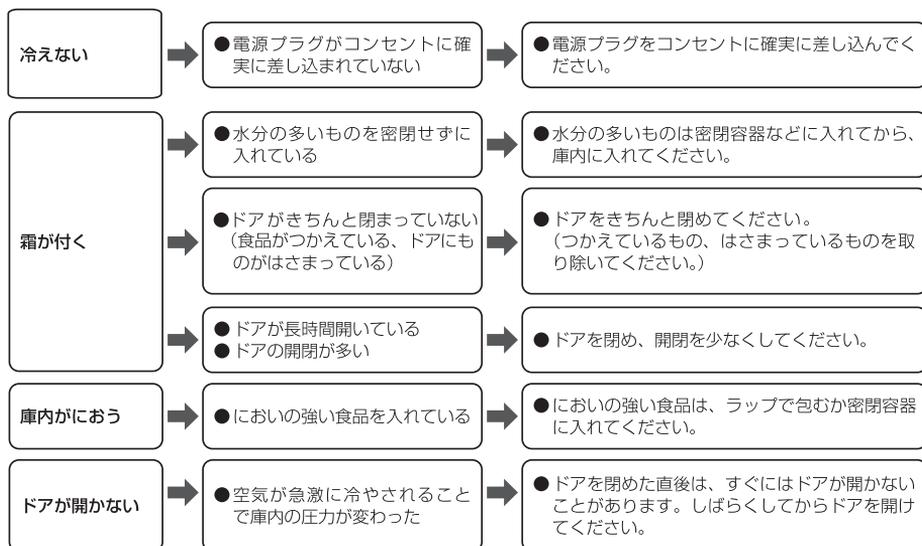
4 2人以上で、前面下部の調節脚と、背面上部の転倒防止ベルト取り付け部を持って、運ぶ



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
音がうるさい	●コンプレッサーの音がる	●本製品はコンプレッサーを運転したり停止したりして温度を調節しています。コンプレッサーが動き出すときは少し音が大きくなります。
振動する	●不安定な場所に設置してある	●水平で安定した場所に設置してください。
	●冷凍庫が壁などに触れている	●壁などから離して設置してください。(→P7)
	●冷凍庫の周囲に落ちたものが接触している	●接触しているものを取り除いてください。
冷えが悪い 食品が溶けかかっている	●常温または温かい食品を一度に大量に入れた	●食品は少しずつ入れてください。 ●他の冷蔵庫の冷凍室などで冷やしてから入れてください。
	●直射日光が当たっている ●暖房器具のそばで使用している	●直射日光や暖房器具の熱の当たらないところに設置してください。
	●冷凍庫周囲の風通しが悪い	●冷凍庫の周囲に十分なすき間を空けて設置してください。(→P7)
	●ドアがきちんと閉まっていない (食品がつかえている、ドアにものがはさまっている)	●ドアをきちんと閉めてください。 (つかえているもの、はさまっているものを取り除いてください。)
	●ドアが長時間開いている ●ドアの開閉が多い	●ドアを閉め、開閉を少なくしてください。



これは故障ではありません

チョロチョロ、シューシュー やポコポコという音がする	●製品を冷やすための液（冷媒）が機械部分を通る音です。
本体の外側に露が付く	●梅雨どきなど湿度が多いとき、露が付くことがあります。これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴が付くのと同じです。露は布でふき取ってください。
本体の側面が熱くなる	●パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。庫内の食品には影響ありません。据え付け時や夏場は、特に熱く感じる場合があります。
「バキッ」「ポッコ」という音がする	●プラスチック容器などが収縮する音です。

それでも解決できないときは

まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店
もしくはカスタマーサポートまでご連絡ください。



警告

●自分で分解・修理・改造
しないでください。

仕様

品番	TH-FF122(WD/BW共通)
品名	冷凍庫
電源	AC 100V～ 50/60Hz
使用環境	周囲温度:5～32℃、周囲湿度:約20～80%(結露なし)
冷却方式	ファン式
電源コード長	約2.0m
アース線	約2.0m
冷凍庫の記号	フォースター ***
冷媒	ノンフロン R600a
運転音	29dB
定格消費電力	65W
定格電流	1.65A/1.65A
年間消費電力量	316kWh
定格内容積	122L
外形寸法	W475×D565×H1155mm
質量	30kg
付属品	取扱説明書(保証書)、製氷皿
製造国	中国

※製品仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

※保冷温度、使用周囲温度範囲は目安です。

※年間消費電力量は、日本工業規格 JIS C 9801(2015年版)に定められた測定と計算方法によって得られた数値を記載しています。

※冷凍庫の性能は、日本工業規格 JIS C 9607(2015年版)に定められた方法で試験した時の冷凍庫内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

アフターサービス

●保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。なお、食品の補償など、製品修理以外の責任は負いかねます。

●保証期間

保証期間は、お買い上げ日から1年です。

●修理を依頼される時

取扱説明書の「故障かな？と思ったら」にそってお調べください。それでも異常があるときは、直ちにご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

※お客さまご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容により、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

●保証期間経過後の修理

修理可能な場合は、お客さまのご要望により有料修理をいたします。

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●補修性能部品の保有期間

この製品の補修性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後9年です。

●アフターサービスについてご不明の場合

修理のご相談やご不明点は、お買い上げの販売店、または当社にお問い合わせください。

また、ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、当社にお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了ときの点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品及び補助材料です。

memo
